

ドライブイン映画館の再開手順

最近の更新

9/17/20: 本文書の最後の部分に、半永久的、または仮のドライブイン映画館に関する拡大されたプロトコルに特定の部分を与えました。ライブでのドライブインイベント（コンサートやライブパフォーマンスなど）は許可されていません。食品の提供に関する事項を明確にする文が追加されました。個人は車内に留まる必要があります。オープンカーは上部を開けて車の外部分に座ることが可能です（ピックアップトラックの荷台部分など）。

本プロトコルは確立している、そして新しいドライブイン映画館の両方の運営に適用されます。全てのドライブイン映画館の運営は十分な基盤を持ち、スタッフと訓練が、身体的距離を置くこと、フェイスカバーの着用、そして衛生の必要条件の全てに従う必要があります。すでに確立された労働力を持つ施設は、トイレや許可された食品施設向けの安全必要条件により簡単に従えます。ドライブイン映画館の運営用に確立されていない、駐車場や他の場所に設置される新しいドライブイン映画館に特定の必要条件は、本プロトコルの最後の部分に記載されています。

ドライブイン映画館の運営は、全てのスタッフに関する継続した訓練とスクリーニング、全ての必要な機器と素材の提供、上映中に全ての安全必要条件に従っているかの監視、そして必要な場合は地域のゾーニングと市職員からの許可を得ることに責任を持つ、その施設を担当する雇用者一人によって管理される必要があります。

ライブドライブインイベント（コンサートやライブパフォーマンスなど）は現在許可されていません。ドライブイン映画館は、付録 J に詳細に記載されている必要条件に従っている他の場所で撮影されているライブストーリーミングイベントを上映することは可能です。

食品サービスは、施設内の免許を持っているレストラン、許可されている売店、環境衛生によって許可されているマーケットからの事前にパッケージ化された食品のみが許可されています。食品は施設内で購入して受け取ったり、第三者の配達サービスを通して注文して、顧客の車まで配達されることが出来ます。これらの食品施設は、レストランまたは食品サービスの全ての適応する再開プロトコルに従っている必要があります。参加者は自分で食品を持ってくることも可能です。一時的な売店やその他の食品施設（ケータリング食品、フードトラック、フードカートなど）は許可されていません。

ロサンゼルス郡公衆衛生局は、特定の小売企業が安全に再開するにあたり、科学と公衆衛生の専門知識に基づく段階的アプローチを試みています。以下の要件は、公衆衛生担当官命令により、再開を許可されたドライブイン映画館に特化したものです。ドライブイン映画館事業は、州公衆衛生局が特定企業に課す条件に加え、ドライブイン映画館の営業再開のためのチェックリストに記載されている条件にも準拠する必要があります。

注：本文書は、追加情報やリソースが入手され次第更新されることがあるため、定期的にロサンゼルス郡のウェブサイト <http://www.ph.lacounty.gov/media/Coronavirus/> をアクセスして、本文書が更新されていないかご確認ください。

本チェックリストの内容

- (1) 職場における従業員の健康を保護するための方針と実践
- (2) 物理的距離を確保するための対策
- (3) 感染管理対策
- (4) 従業員および市民とのコミュニケーション
- (5) 重要なサービスへの平等なアクセスを確保するための対策

施設が再開手順に取り組む際、これら5つの重要点を考慮する必要があります。

本ガイダンスの対象となるすべての企業は、以下に記載されているすべての適用可能な対策を実施し、対策が実施されていない場合は、それが適用されていない理由を説明する必要があります。

事業名:

施設住所:

日付:

注：このガイダンス全体での「車」という用語は、車、バン、小型トラック、キャンピングカーまたは私的に使用されているその他の車両を示しています。施設は、必要に応じて許可された車の種類またはサイズを制限する場合があります。

A. 職場における従業員の健康を保護するための方針と実践（施設に該当するものをすべて選択）

- 在宅勤務で職務を果たせる従業員には、在宅勤務が指示されている。
- 脆弱なスタッフ（65歳以上、慢性疾患のある人）には、可能な限り在宅勤務で行うことができる作業が割り当てられている。
- すべての従業員（有給スタッフ、ガイド、インターン、ボランティアを含む。以下「従業員」）は、病気の場合、またはCOVID-19感染者に曝露した場合、出勤しないように指示されている。従業員は、該当する場合、自己隔離と検疫に関する公衆衛生局のガイダンスに従わなければならないことを理解する。病気で自宅待機することによって従業員が罰せられることがないように、職場休暇方針を見直し、修正している。
 - 従業員の自宅待機を財政的に容易にする受け取り可能な雇用主または政府支援の休暇給付に関する情報。病気休暇およびCOVID-19に関わる労災補償を支援する政府のプログラムに関する追加情報をご参照ください。これには[家族第一コロナウイルス対策法](#)に基づく従業員の病気休暇の権利、および[州知事令N-62-20](#)に準拠する労災補償給付に対する従業員の権利、**3月19日から7月5日の間に発生したCOVID-19への曝露に関する**労働に関わる推定に関する情報が含まれます。
- 従業員を在宅勤務にする機会を増やすため、可能な限り作業工程が再編成されている。
- 一名以上の従業員がCOVID-19検査で陽性反応を示す、または一貫する症状を発症している報告を受けた場合、雇用主は、直ちに[感染者に自宅隔離](#)を促し、その感染者に職場で曝露したすべての従業員に[自己検疫](#)を促す計画または手順を準備している。雇用主の計画では、追加のCOVID-19管理対策が必要となる

ような職場での曝露があったかどうかを判断するために、すべての検査中の従業員に対して検査の実施、または検査の手配を検討する。[職場におけるCOVID-19への対応](#)に関する公衆衛生局のガイダンスを参照する。

- 従業員が職場に入る前に**症状の確認**を行う。症状の確認には咳、息切れ、呼吸困難、発熱または悪寒、および従業員が過去14日間にCOVID-19への感染が判明している人との接触があったかどうかを含む必要がある。これらの確認は遠隔か、従業員の出勤時に直接行うことができる。可能であれば職場での検温も行う。
- 14日間以内に職場内で3件以上の症例が確認された場合、オーナー、マネージャー または責任者はこの発生を公衆衛生局 (888) 397-3993または(213) 240-7821に報告する。職場でクラスターが特定された場合、公衆衛生局は、感染対策の指示と推奨事項、技術的支援、および職場固有の対策の提供を含むクラスターへの対応を開始する。公衆衛生局のケースマネージャーがクラスターの調査の担当に割り当てられ、施設の対応への指示をサポートする。
- 勤務中に他者と接触する従業員に鼻と口を覆う適切な布製フェイスカバーを無料で提供する。勤務中に他者と接触する、またはその可能性がある従業員は常時フェイスカバーを着用する。医療従事者からフェイスカバーを着用しないように指示されている従業員は、状態が許す場合に限り、州命令に準拠した下端にドレープが付いたフェイスシールドを着用する。ドレープはあごの下にフィットするものが推奨される。一方向弁付きのマスクは使用しない。個人オフィスや立った時の高さよりも高い仕切りで仕切られた作業スペースに一人で勤務する従業員は布製フェイスカバーを着用する必要はない。
- チケットブースやその他の小さく囲まれたワークスペースには、機能するHVACシステムと適切な量の手指消毒剤を備え付けている。
- 従業員は、フェイスカバーを毎日洗濯、**または交換**するよう指示されている。
- 各ワークステーションの間隔を少なくとも6フィートあけている。
- チケットブース、売店、従業員休憩室、トイレ、その他の共有エリアは、以下のスケジュールに従って頻繁に消毒している。
 - チケットブース _____
 - 売店エリア _____
 - 休憩室 _____
 - トイレ _____
 - その他 _____
- 休憩室で、常に従業員の間で6フィートの距離を保てるよう、休憩時間をずらしている。
- 従業員がマスクを常時正しく着用するように、職場で指定された休憩室以外の場所での飲食を禁じている。
- 従業員が利用できる消毒剤および関連用品は以下の場所に常備している：

- 従業員が利用できるCOVID-19に対して効果的な手指消毒液は以下の場所に常備している：

- 従業員は手を洗うため、頻繁に休憩をとることが許可されている。
- 各従業員に本手順のコピーを配布している。

- 各従業員に、各自の用具、機器、および特定のワークスペースを割り当てている。ワークスペースと保持品の共有は最低限に抑えるか排除している。
- この手順に記載されている、雇用条件に関連するもの以外のすべてのポリシーは、配達スタッフおよび第三者として敷地内にいる可能性のあるその他の会社に適用されている。
- オプション - その他の対策の説明:

B. 物理的距離を確保するための対策

- キャッシュレスおよび非接触型購入システムが可能な限り実装している。予約と支払いは、事前にオンラインまたは電話で行える。
- 車両間は少なくとも6フィートの距離をあげ、車外での人の集まりを許可していない。ドライブイン映画館での鑑賞用駐車スペースは、車両一台おきに設置されるか、車両間の適切な距離を確保するために再構成されている。
- 各車両は、互いに密接に接触している同世帯の人による占有に制限されている。トイレ設備の利用や商品の購入以外は、車内に留まる必要がある。車の近くでドライブイン映画を見るなど、車の外に座ることはできません。
- 車両定員を超えることは禁止されている。
- 個人は車内、または車の上に留まる必要がある。ピックアップトラックの荷台部分など、オープンカーは上部を開けて車の外側に座ることも可能である。
- 布製フェイスカバーと手袋を着用したスタッフを、互いに少なくとも6フィートの距離を維持しながら配置し、来場客を空いている駐車スペースへ案内している。
- 子供用の遊び場、ピクニックエリア、および成人レクリエーションの事前スクリーニング用のエリアは引き続き閉鎖している。視聴者は車内に留まる必要があり、屋外の席を使用することは禁じられている。視聴場所から100フィート以内にある屋外の席は、上映の1時間前に閉鎖される必要がある。
- 布製フェイスカバーを着用したスタッフを、売店およびトイレエリアの入口に互いに少なくとも6フィートの距離を維持しながら配置し、来場客が列に並ぶ時や施設内で6フィートの距離を維持しているか確認している。
- 売店運営は、物理的距離を維持するように再構成されている。
 - 可能な場合は、電子事前注文や電子決済、指定された受け取り時間を提供している。
 - 来場客に売店で注文および受け取りを許可する場合、注文を容易にするためにメニュー（掲示または使い捨ての配布）が提供され、オンサイト注文から15分以内に注文品を収集、包装し、顧客に手渡している。商品待ちの来場客が売店に集まらないようにする。待機中は、売店で互いに少なくとも6フィートの間隔を空ける、または車に戻り指定された時間に注文を取りにくる。
 - 来場客が注文や商品の受け取りのために並ぶ場合、テープやその他の印を使用し、列の先頭と後続の来場客用に6フィートの間隔ごとに印を付けている。
 - 12歳未満の子供は売店やトイレに単独で立ち入ることはできない。
 - 食品の注文の受け取りは車両ごとに大人2人までに限られている。大人1人が注文を受け取る場合、子供一人が同行できる。
- 売店は、上映終了30分前に新規注文の打ち切りをしている。

- トイレは再構成され、個人間で常に6フィートの距離を維持するよう占有を制限している。6フィートの要件は、援助を必要とすることご自分のご家族の同行者（例：子供または障害のある人）を除くすべての場合に適用する。
- 来場客がトイレを利用するために列に並ぶ必要がある場合、テープやその他の印を使用し、列の先頭と後続の来場客用に6フィートの間隔ごとに印を付けている。
- 従業員は、売店で注文、受け取り、支払いのエリアで、来場客から、およびお互いから少なくとも6フィートの距離を維持するよう指示されている。従業員は、支払いの受け取り、商品またはサービスの提供、または必要に応じて、一時的に近づくことができる。
- 映画の二本立ては排除し、上映時間を制限したりずらしたりすることで休憩の必要性を回避し、上映の合間の人混みを防いでいる。
- 従業員と来場客がすべての要件を確実に遵守できるように、十分なセキュリティまたはスタッフを割り当てている。

C. 感染管理対策

- チケットブース、売店、トイレのHVACシステムは正常に機能し、可能な限り最大限に換気を良くしている。ポータブル高効率空気清浄機の設置や、建物のエアフィルターを最高の効率にアップグレードするなどの変更を検討し、外気の量を増やし、オフィスや他のスペースの換気を増やしている。
- 紙チケットは、布製フェイスカバーと使い捨て手袋を着用し、適切なバリアで保護されたブースにいるスタッフが受付ける。電子チケットまたはレシートは、上記のように保護されたブースにいるスタッフ、または布製フェイスカバーと使い捨て手袋を着用し、屋外にいるスタッフがスキャンできる。
- トイレ、売店の受け取りおよび支払いエリア（カウンター、ドアノブまたはハンドル、クレジットカードリーダーなど）で頻繁に触る物および表面は、営業時間中 EPA承認の消毒剤を製造元の指示に従って使用して一時間ごとに消毒している。
- ワークスペースと施設全体は少なくとも毎日掃除され、トイレと頻繁に触れる場所・物はより頻繁に掃除されている。
- 施設に到着した来場客に、施設内または施設の敷地内では（該当する場合は、飲食中を除いて）常時フェイスカバーの着用が必要であることを説明する。これはすべての成人と2歳以上の子供に適用される。医師よりフェイスカバーを着用しないように指示をされている来場客のみ、この要件から免除される。従業員と他の来場客の安全をサポートするために、フェイスカバーを持参せずに到着した来場客が利用できるフェイスカバーを用意する。
- 来場客が施設に入る際に、症状の確認を行う。症状の確認には咳、息切れ、呼吸困難、発熱または悪寒が含まれる。これらの確認は、対面式で行うか、オンラインチェックインシステム、またはこれらの症状のある来場者は施設内に入場してはならないことを通告する看板を施設の入口に掲示するなどの代替方法で行う。
- お子様と一緒に映画館に来る来場客の場合、小さなお子様が一人で車の中に待機しないようにする。お子様がトイレに行く時や、売店で大人に付き添う場合、同伴する大人はお子様をそばに置き、他人や関係のない商品には触れさせず、年齢的に可能であればフェイスカバーを着用させる。
- カリフォルニアリテールフードコード（CRFC）のセクション113953.3で指定されているように、食品の準備に従事する従業員は、業務時間中を通して、出勤時、トイレを使用した後、食事前後に、手と腕を石鹸と温水で少なくとも20秒間洗う。従業員は、目、鼻、口に触れないように指示されている。手袋の使用は追加のツールとして適切であるが、手袋の使用は、手を洗ったり、良好な手指衛生を実践する必要性に代わるものではない。

- 来場客は、施設の入口またはその近くで手指消毒剤、ティッシュ、ゴミ箱を利用できる。
- すべての支払いポータル、ペン、またスタイラス(先尖筆)は、違う利用者が使用するたびに消毒している。
- オプション - その他の対策の説明

D. 一般市民とのコミュニケーション対策

- 施設のオンライン発信（ウェブサイト、ソーシャルメディアなど）は、来場客にオンラインでのチケット購入方法と、施設での購入証明に関連するポリシーを提供している。
- 施設のオンライン発信（ウェブサイト、ソーシャルメディアなど）は、営業時間、フェイスカバー着用の必要性、先行予約、前払い、商品の受け取りや配達に関するポリシーなどの問題に関する明確な情報を提供している。本手順のコピーを、施設のすべての公共の入口に掲示している。
- 施設の入り口や来場客が並ぶ場所に、物理的距離と感染制御に関する要件を来場客向けに掲示している。
 - 車外での集りや鑑賞の禁止
 - 売店からの事前注文の可用性
 - 売店やトイレを訪れる際の布製フェイスカバーの着用
 - 大人による幼児の監督
 - 上記に関する従業員の指示に敬意を持って従う
- 上記の物理的距離と感染制御に関連する要件に対する来場客の認識を強化するために、上映前の画面上アナウンスを使用している。
- 売店で直に購入することを計画している来場客がすぐに利用できるように、購入可能なアイテムのメニューを用意している。

E. 重要なサービスへの平等なアクセスを確保するための対策

- 来場客・クライアントにとって重要なサービスを優先している。
- 遠隔で提供できる取引またはサービスはオンラインでのサービスに移行している。
- 移動が制限されている、または公共スペースにいて病気になるリスクが高い来場客のための商品およびサービスへのアクセスを保証する対策を講じている。

F. 仮の、または半永久的に駐車場やその他の場所に設定されるドライブイン映画館に関する追加の考慮

公衆衛生への通知。通常その目的で使用されない場所でドライブイン映画館の運営を望む組織は、ehmail@ph.lacounty.govまで全ての安全と健康問題に対処する文書を提出する必要があります。環境衛生は、その場所と施設を評価するために立入検査を行う必要があります。

- 場所のサイズ。** 使用される場所は、顧客とその車が6フィートの間隔を開けることが可能で、トイレ、手洗い場所、フィルム映写場所、スタッフの休憩所への十分な大きさを持っている必要があります。
- 外周と参加者の制御。** 最大収容人数を識別し、公衆衛生の制限に従い、制御された出入り口を確認するための計画を持つ必要があります。
- 食品。** 食品サービスは施設内のレストラン、または環境衛生から許可されているマーケットからの食品である必要があります。食品は施設内で注文・受け取りを行うか、第三者の配達サービスから注文して顧客の車まで配達されることが出来ます。これらの食品施設は全ての適応する再開プロトコルに従っている必要があります。参加者は自分で食品を持ってくることも可能です。一時的な売店、許可されてい

ない売店、その他の食品施設（ケータリングの食品、フードトラック、フードカートなど）は許可されていません。

- **トイレと手洗い場所。** トイレと手洗い場所が利用可能ではない、または参加者のニーズに答えられるだけの数が無い場合、ポータブルトイレと手洗い場所を提供する必要があります。参加者100人に付き、トイレ約1件と手洗い場所約2件が必要となります。

企業は 上記に含まれていない追加の対策は別紙に記載し、本文書に添付してください。

本手順に関するご質問やご意見は、以下の者までご連絡ください。

会社の
担当者名:

電話番号:

最終更新日:
